令和９年度

学生募集要項

医学部・保健医療学部
一　　般　　選　　抜

北海道公立大学法人
札 幌 医 科 大 学

目　　次

Ⅰ　建学の精神　理念　アドミッション・ポリシー …… 1

Ⅱ　医学部　医学科

１　募集人員 …… ５
２　試験の方式及び出願の制限 …… ５
３　出願資格 …… ５
４　出願枠 …… ６
５　出願方法 …… ６
６　入学者の選抜方法 …… ６
７　出願手続等 …… ７
８　大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等 …… ９
９　第２次試験の実施教科・科目等 …… １０
１０　教科の配点 …… １０
１１　入試過去問題の活用 …… １１
１２　第２次試験の実施日等 …… １１
１３　学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者の取扱い …… １１

Ⅲ　保健医療学部　看護学科・理学療法学科・作業療法学科

１　募集人員 …… １２
２　試験の方式及び出願の制限 …… １２
３　出願資格 …… １２
４　入学者の選抜方法 …… １２
５　出願手続等 …… １３
６　大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等 …… １６
７　第２次試験の実施教科・科目等 …… １８
８　教科の配点 …… １９
９　第２次試験の実施日等 …… ２０
１０　学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者の取扱い …… ２０

Ⅳ　身体等に障がいのある入学志願者との事前相談（医学部・保健医療学部共通）

１　身体等に障がいのある入学志願者との事前相談 …… ２１

Ⅴ　留意事項（医学部・保健医療学部共通）

１　受験に当たっての留意事項 …… ２２
２　その他留意事項 …… ２２

Ⅵ　合格者の発表等（医学部・保健医療学部共通）

１　合格者の発表　両学部共通 …… ２３
２　入学手続 …… ２３
３　入学手続後の変更 …… ２４
４　合格者の追加 …… ２４
５　インターネットによる情報提供 …… ２４
６　入試成績の開示 …… ２５
７　入学者決定に関する疑義申立 …… ２５
８　個人情報の取扱い …… ２５
９　修学のための費用 …… ２６
１０　札幌医科大学後援会について …… ２６
１１　その他特記事項 …… ２６

試 験 日 程 等

	医　　学　　部	保 健 医 療 学 部
	一　　般　　選　　抜	
	前　　期　　日　　程	
インターネット出願 登 録 開 始 日 時	令和９年１月１８日(月)１０時	
出　願　受　付	令和９年１月２５日(月)～令和９年２月３日(水)１７時必着 ※出願最終日の受付は、１７時必着とします。	
第 １ 段 階 選 抜 結　果　発　表	令和９年２月１０日(水)	
受 験 票 発 行	令和９年２月１０日(水)予定	
第 ２ 次 試 験 日	令和９年２月２５日(木) ～令和９年２月２６日(金)	令和９年２月２５日(木)
合 格 発 表 日	令和９年３月１０日(水)	
合 格 通 知 書 発 行	令和９年３月１０日(水)　１３時	
入　学　手　続	令和９年３月１０日(水)～令和９年３月１５日(月)１７時必着 ※最終日の受付は、１７時必着とします。 ※入学金の納付は令和９年３月１０日(水)１３時以降となります。	

※ 追試験は実施しません。国や自治体の方針などにより取り扱いは変更することがあります。変更は本学ホームページでお知らせします。

Ⅰ　建学の精神　理念　アドミッション・ポリシー

北海道が設立した北海道公立大学法人 札幌医科大学は、北海道の地域医療に貢献する医療人(医師、看護師、理学療法士、作業療法士)を育成するという北海道民の強い要請に応え、次のとおり建学の精神及び理念を掲げています。

【建学の精神】

一、進取の精神と自由闊達な気風
一、医学・医療の攻究と地域医療への貢献

【理　念】最高レベルの医科大学を目指します

人間性豊かな医療人の育成に努めます
道民の皆様に対する医療サービスの向上に邁進します
国際的・先端的な研究を進めます

【アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)】

札幌医科大学では、カリキュラムに沿った学修によってディプロマ・ポリシーに示す水準を満たすことができる学生を求めています。そのため、高い基礎学力、文化や社会に関する基礎知識、基本的なコミュニケーション能力と協調性、自己教育の意欲と習慣を備えた学生を受け入れます。

[医学部]

〇求める学生像

札幌医科大学医学部は、北海道民の健康と医療を守り、地域や国際医療に貢献できる医師及び国際的・先端的研究を通じて世界に貢献できる研究者を育てます。我々は命を尊ぶ心を持ち、病める人を救う情熱のある医師を育てていくために、以下に掲げる能力・資質を有する学生を求めます。

【知識・技能】

1．高等学校等で学ぶ諸教科に関して高い基礎学力を有し、強い学習意欲を有する人
2．国際的視野で考え行動し、科学的探究心と創造力を持って生涯にわたって学修に取り組む能力を持っている人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

1．様々な事象に対し、関心と理解力をもつ人
2．自分自身で得た知識・情報をもとに論理的思考を行うことができる人
3．コミュニケーションに必要な口頭・文章表現力を有する人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

1．積極的に自ら物事に取り組む姿勢を有する人
2．他者の考えの理解に努め、多様な属性の人々と協調して良好な関係を築くことができる人
3．社会生活で守らなければならない法律や道徳に従い、良識ある行動ができる人

〇入学までに学習しておくことが期待される内容

1．高等学校で学ぶ諸教科に関する高い基礎学力
   1) 医学を学習するための基礎学力：生命科学としての医学を学習するにあたって、生物、化学、物理及び数学の基礎学力は必須です。さらに、医療と医学研究の場では、人との交流が基盤となります。それを支えるコミュニケーション能力を発揮するために、論理的に思考し、相手に伝えることのできる正確な日本語と国際的視野で考え行動するための英語の学力が重要です。
   2) 人類の文化や自然、社会に関する幅広い基礎知識：医学研究と医療の実践には、人文社会科学の視点から健康・疾病を理解することが必要です。そのために、自然科学のほか、人文社会科学など幅広い領域に関する基礎知識が不可欠です。
2．自ら課題を探求し、問題を解決する学習習慣
医師には生涯にわたる自己研鑽が求められます。自ら課題を抽出し、問題点・疑問点を解決していく積極的な学習姿勢が必要です。

３．自主的、協調的な態度と行動

チーム医療なしには医療は実践できません。医師は医療チームの一員として、他者と連携・協調して行動することが求められます。

４．健康な生活を送るための基本的生活習慣

人々の健康を守り、病に立ち向かう医師となるための精神力と体力が必要です。まず自分の健康に心がけ、基本的生活習慣を身につけていることが不可欠です。

○入学者選抜の基本方針

入学者に求める資質・能力について、下表に示す入学者選抜方法により評価・判定します。

※○及び◎は入学者選抜方法と学力の３要素との対応関係を示すものであり、配点の比重を示すものではありません。

入試区分	入試枠	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	一般枠	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
	札医大卒後研修枠	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
総合型選抜	道民枠	出願書類・調査書等	◎	○	
		大学入学共通テスト	◎	○	
		小作文	○	◎	
		面接（個人）	○	◎	◎
		面接（集団）	○	◎	◎
		自己推薦書		○	○
学校推薦型選抜	特別枠	出願書類・調査書等	◎	○	○
		大学入学共通テスト	◎	○	
		小作文	○	◎	
		面接（個人）	○	◎	◎
		自己推薦書		○	○
私費外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	◎	
		個別学力検査	○	○	
		面接（個人）	○	◎	◎
		出願書類		○	◎

［保健医療学部］

〇求める学生像

札幌医科大学保健医療学部は、札幌医科大学の建学の精神、理念に基づき、看護師・理学療法士・作業療法士に求められる実践能力やそれぞれの学問分野の発展に寄与する研究能力の基礎・基本を育むことを目的に、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に基づく教育を行っています。このような教育を受けるための条件として、以下に掲げる能力・資質を具えた学生を受け入れます。

【知識・技能】

１．高等学校の教育課程で学ぶ知識・技能を幅広く、かつ高いレベルで有している

【思考力・判断力・表現力等の能力】

２．社会の様々な課題について、知識や情報をもとに筋道を立てて論理的に思考し、自分の言葉で表現できる

３．知的探求心をもって広く社会に目を向け、柔軟な発想で物ごとをとらえることができる

【主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度】

４．良心と社会規範にしたがって良識ある行動をとることができる

５．人々との交流を大切にし、常に温かな配慮をもって他者と接することができる

６．自らの成長のために粘り強く物ごとに取り組むことができる

〇入学までに学習しておくことが期待される内容

１．高等学校で学ぶ諸教科に関する高い基礎学力

1)　人類の文化や自然、社会に関する幅広い基礎学力

保健・医療・福祉は人間を対象に社会の中で営まれる実践です。そのために、文化や自然、社会に関する偏りのない基礎知識が不可欠です。

2)　人々との交流を深め、論理的に思考し表現するための基礎学力

保健・医療・福祉の実践は人々との交流を基盤とします。また、物ごとを多面的に捉えて論理的に思考し、相手に伝えることのできる日本語の能力、国際的視野で考え行動するための外国語力が重要です。

２．他者との連携・協働を必要とする課題に対し、誠実に取り組む姿勢

保健・医療・福祉の実践はチームで取り組みます。他者と連携・協働して何かに取り組んだ経験は専門的実践を学ぶ上での力となります。

３．自らの疑問を解決し、知識を深めるための学習習慣

専門職には生涯にわたる自己研鑽が求められます。疑問を解決するために、また、知識を広げ深めるために、自ら進んで調べ学ぶ習慣を身につけておく必要があります。

４．健康な生活を送るための基本的生活習慣

人々の健康と生活を守るためには、自分の健康に心がけ、しっかりとした基本的生活習慣を身につけていることが不可欠です。

○入学者選抜の基本方針

入学者に求める資質・能力について、下表に示す入学者選抜方法により評価・判定します。

※○及び◎は入学者選抜方法と学力の３要素との対応関係を示すものであり、配点の比重を示すものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○	
	面接（個人）		◎	○
	面接（集団）		○	◎
	出願書類・調査書	◎	○	○
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	◎	○	
	小論文	○	◎	○
	面接（個人）	○	◎	◎
	出願書類・志願理由書		○	◎
	出願書類・調査書	◎		
	出願書類・推薦理由書	○	○	◎
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	◎	
	面接（個人）	◎	○	◎
	出願書類・履歴書	○		○
	出願書類・志願理由等調書		○	◎

Ⅱ　医学部　医学科

１　募集人員

学部・学科		募集人員		
		合計	一般選抜（前期日程）	
			一般枠	札医大卒後研修枠
医　学　部	医　学　科	７５	２０	５５

２　試験の方式及び出願の制限

本学は「分離分割方式」(前期日程)により、個別学力検査等(以下「第２次試験」という。)を実施します。

このため、本学の前期日程出願者は、他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に属する「前期日程」に併願することができません。なお、本学の「前期日程」と他の国公立大学・学部の「後期日程」又は「公立大学中期日程」を併願することができます。

３　出願資格

(1)　一般枠

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和９年度大学入学者選抜大学入学共通テスト(以下「大学入学共通テスト」という。)において、**本学が指定した出題教科・科目をすべて受験した者**

ア　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

イ　通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

ウ　学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

ただし、同条第７号の規定により出願を希望する者は、事前に資格審査を受けなければならず、一般選抜の出願受付開始日の５日前までに資格審査を申請する必要があります。

なお、申請をする場合は、出願の２か月前までに、本学事務局学務課入試係にお問い合わせください。

(2)　札医大卒後研修枠

上記「(1) 一般枠」に加え、医師法第１６条の２第１項に規定する臨床研修（以下「初期臨床研修」という。）を修了後、**所定のプログラム※(卒後の必修プログラム)に従事することを確約できる者**

※「所定のプログラム」

卒業後、札幌医科大学附属病院を含む臨床研修指定医療機関で初期臨床研修修了後、札幌医科大学医学部又は附属病院の各診療科に所属し、7年間、札幌医科大学及び本学の卒後の必修プログラムに関連する医療機関又は研究機関において医学・医療に従事するものです。

北海道の医学・医療において指導的・中核的役割を担える医師の育成を目指します。

本学が卒後の必修プログラムの従事について、確認する際に不本意な理由で離脱する場合は、一般社団法人日本専門医機構に不同意離脱者として報告する場合があります。

いずれの出願枠も、出願者の出身地及び出身高等学校等所在地による制限はありません。

４　出願枠

(1)　一般枠

修学資金貸与制度はありません。

(2)　札医大卒後研修枠

ア　修学資金貸与制度はありません。

イ　出願時に、一般選抜の出願書類に加え、初期臨床研修修了後、**所定のプログラム（卒後の必修プログラム）に従事する旨の入学志願者及びその保護者による確約書**を提出する必要があります。

なお、この確約書の提出がない場合は、「札医大卒後研修枠」での出願を受け付けません。

ウ　札医大卒後研修枠の趣旨と要件、入学後から卒後のキャリア形成については、本学ウェブサイト（医学部入試枠・卒後必修プログラム https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/l0re830000000i8.html）並びに大学案内冊子「LEAP」及び「北海道の医療を担う医師育成プログラム 2026」を参照してください。

５　出願方法

出願時に「一般枠」及び「札医大卒後研修枠」のいずれかを選択して出願します。

６　入学者の選抜方法

次のとおり２段階に分けて行います。

(1)　第１段階選抜

入学志願者が募集人員に対して本学が定める倍率(以下のとおり)を超えた場合、大学入学共通テストの成績により、原則として募集人員に以下の倍率を乗じた数の入学志願者を第１段階選抜の合格者とします。

（第１段階選抜を実施する場合の倍率）

学科	募集人員	倍率
医　学　科	７５名	５倍

（注）　第１段階選抜は、「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を一括して行います。

(2)　第２段階選抜

次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。

なお、調査書は面接の際の資料とします。

日程	一般枠・札医大卒後研修枠
前　期　日　程	・大学入学共通テスト ・第２次試験(個別学力検査・個人面接)

（注１）　合格者は、総合点の高い順に決定します。

（注２）　一般選抜の募集人員は、「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を合わせて７５名です。「札医大卒後研修枠」合格者が先に募集人員(５５名)に達した場合、募集・選考状況により、他の合格者は「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を合わせて２０名となり、「一般枠」合格者が募集人員に満たない場合があります。

（注３）　一般選抜の募集人員は、「学校推薦型選抜」及び「総合型選抜」の合格者数によって、増える場合があります。

7　出願手続等

(1)　出願方法

出願登録は、インターネット出願により行います。

本学ウェブサイト（https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/fh7a0100000000vn.html）に掲載のインターネット出願マニュアルを確認の上、インターネット出願サイトにアクセスし、出願登録を行ってください。

※　出願手続は、①出願登録、②入学検定料の支払い、③出願書類の郵送提出により、出願に必要な書類が本学に到着して完了します。
①②③のいずれかが行われなかった場合は、出願を受け付けられません。

(2)　出願等の期間

インターネット出願登録開始日時**※**	**令和９年１月１８日(月)１０時**
入学検定料入金開始日時**※**	
出願受付（出願書類の郵送提出期間）	**令和９年１月２５日(月)から令和９年２月３日(水)１７時必着** **最終日は１７時必着【簡易書留・速達】**

※　システムメンテナンスのため、**令和９年１月２８日(木)１８時～翌日２９日(金)６時までの間、インターネット出願サイトが停止**します。停止期間中はサイトへのアクセスが出来ないため、**出願登録及びサイトからの入学検定料の入金が出来ません**のでご留意ください。なおメンテナンス終了時刻は作業状況により前後することがあります。

(3)　出願書類の郵送方法

出願書類の提出は郵送に限ります。入学検定料の支払後に郵送してください。郵送の際は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを市販の角形２号封筒（幅 240mm×高さ 332mm）に貼り、必要書類を入れて「簡易書留・速達」郵便とし、令和９年２月３日(水)１７時までに必ず到着するように発送してください。

出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(4)　送付先

〒060－8556　札幌市中央区南１条西１７丁目　札幌医科大学事務局学務課入試係
電話011-611-2111(内線21830・21840)

(5)　出願資格の確認

出願に当たっては、出願する学部・学科で課した大学入学共通テストの出題教科・科目を実際に受験しているかどうか等、出願資格を満たしていることを確認してください。

(6)　出願書類等

出願書類の提出に当たっては、**本学所定の様式**を使用してください。出願書類のうち、「エ確約書」については、本学ホームページに掲載している様式をご使用ください。

なお、**ダウンロードした様式はＡ４サイズで印刷し、罫線幅等の変更はしないでください**。変更された様式による提出は無効といたします。

自筆記入が必要な書類は必ず**ボールペン等の黒インクを使用してください。消せるボールペンの使用は禁止します。**

出願書類等	摘要
ア　入学願書	インターネット出願サイトから、出願登録を行ってください。 入力の際は、画面の指示、インターネット出願ガイド、作成例を確認の上、必要事項をもれなく入力してください。 写真は、出願前３ヶ月以内に撮影した上半身(胸から上)、脱帽、背景無地、正面向きの**カラー写真（縦横比4:3)の10MB以内JPEGファイルをインターネット出願サイトにアップロード**してください。 上記登録後、入学願書をダウンロードし、Ａ４サイズの用紙にカラー印刷してください。 **共通テストの成績請求の手続きについて、本学は「チケット方式」です。** **「令和９共通テスト成績請求票前国公立前期日程用」の原本**を入学願書の所定欄に貼ってください。　(貼付漏れや指定以外の請求票を貼った場合は、受理しません)。
イ　入学検定料 **１７，０００円**	インターネット出願サイトより、入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を支払ってください。 ※支払い方法は、クレジットカード払い、PayPay払いまたはコンビニエンスストア払いのいずれかにより行います。事務手数料は出願者負担となります。 ※支払後に受け取るお客様控等は、本人控として大切に保管してください。 **(注)　入学検定料の返還請求** 入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。 **１　入学検定料返還請求ができる場合** (1)　第１段階選抜の結果、不合格となった場合(13，000円を返還します。) (2)　大学入学共通テストの受験科目が不足しているため、出願資格がないことが判明した場合(13，000円を返還します。) (3)　入学検定料を納入したが、入学願書を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合 (4)　入学検定料を誤って二重に納入した場合 **２　返還請求方法について** 上記(1)の場合・・・第１段階選抜の結果発表後、対象者に返還手続に必要な書類を送付します。 上記(2)の場合・・・出願無資格者である旨を通知する際、返還手続に必要な書類を送付します。 上記(3)及び(4)の場合・・・本学ホームページに必要書類や請求方法等の詳細を掲載します。 なお、返還請求の際、検定料を支払ったことを証明できる書類が必要になりますので、大切に保管してください。
ウ　調査書等	高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出してください。 ただし、調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて厳封した成績証明書又は単位修得証明書等を提出してください。 なお、「３出願資格の(1)のイ、ウ」により調査書を提出できない者は、次の書類を提出してください。 (ｱ)　高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の合格者等は、合格証明書及び厳封した合格成績証明書。ただし、高等学校又は中等教育学校を中途退学した者で、在学中に単位を取得している教科・科目がある場合は、当該教科・科目に係る高等学校又は中等教育学校の成績証明書又は調査書(学校長等が作成し、厳封したもの)をあわせて提出してください。 (ｲ)　その他の者は、修了証明書(資格証明書)及び成績証明書 ※出願書類確認後に、高校からの「調査書提出不可」の証明を求める場合があります。

エ　確　約　書 （札医大卒後研修枠のみ）	**本学ホームページに掲載している様式をＡ４サイズで印刷したものに、必ず自筆により、記入してください。変更された様式による提出は無効とします。** 一般選抜（札医大卒後研修枠）、総合型選抜(道民枠)、学校推薦型選抜（特別枠）の確約書は様式が異なるので留意してください。

（注） 高等学校等コードを記入する出願書類は、「高等学校等コード表」を参照して記入してください。

(7)　その他

ア　出願書類に不備がある場合は、受理しません。

イ　出願書類は、受理した後はいかなる理由があっても返還しません。

ウ　入学願書の志願者氏名と調査書等の氏名が異なる場合は、同一人であることを証明できる書類(戸籍抄本等)を必ず添付してください。

エ　その他、本人確認のために必要な書類の提出を求める場合があります。

オ　本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。

カ　受験手続において虚偽又は重大な不備があった場合は、入学後であっても入学許可を取消すことがあります。

8　大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等

(1)　一般枠･札医大卒後研修枠（6出題教科8出題科目）

出題教科	出題科目	出題科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史･公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共（2出題範囲を選択）』『公共，倫理』『公共，政治･経済』	左記の出題科目から1出題科目を選択（注1）
数学	『数学Ⅰ，数学A』	必須
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』(注2)	必須
理科	『物理』『化学』『生物』	左記の3出題科目から2出題科目を選択
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5出題科目から1出題科目を選択 （英語はリスニングの成績も判定の対象とします）
情報	『情報Ⅰ』	必須

（注1）　地理歴史･公民から2出題科目を受験している場合は、第1解答科目を合否判定の資料として用います。第1解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも、地理歴史･公民を受験しなかったものとみなします。なお、地理歴史･公民における2出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

（注2）　『数学B』及び『数学C』については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

9　第２次試験の実施教科・科目等

(1)　一般枠･札医大卒後研修枠

日程	教科	科目	科目等の選択法
前期日程（注５）	数　学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」「数学C」（注１）	必須
	理　科	「物理」「物理基礎」（注２）	左記３種類の組み合わせから２種類選択(必須)
		「化学」「化学基礎」（注３）	
		「生物」「生物基礎」（注４）	
	外国語	「英語」「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「英語コミュニケーションⅢ」「論理･表現Ⅰ」「論理･表現Ⅱ」「論理･表現Ⅲ」	必須
	面　接（個人）		必須

（注１）「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」は全範囲を出題範囲とします。
「数学B」は「数列」を出題範囲とします。
「数学C」は「ベクトル」「複素数平面」「平面上の曲線」を出題範囲とします。
（注２）「物理」「物理基礎」は全範囲を出題範囲とします。
（注３）「化学」「化学基礎」は全範囲を出題範囲とします。
（注４）「生物」「生物基礎」は全範囲を出題範囲とします。
（注５）数学・理科・外国語・面接の全てを受験しなかった者は、合格者にはなりません。なお、理科は２科目の受験が必要です。

10 教科の配点

(1)　第１段階選抜に用いる大学入学共通テストの教科の配点

ア　一般枠･札医大卒後研修枠

学科	国語	地理歴史･公民	数学	理科	外国語	情報	計
医　学　科	200	100	200	200	200※	100	1,000

※ 英語の場合　リーディング１００点＋リスニング１００点＝２００点とします。
ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を２倍します。

(2)　第２段階選抜の配点

ア　一般枠･札医大卒後研修枠

日程	試験区分	国語	地理歴史･公民	数学	理科	外国語	情報	面接	計	総合点
前期日程	大学入学共通テスト	150	50	150	200	150	50	－	750	1,550
	第２次試験	－	－	200	200	200	－	200	800	

（注）面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

11　入試過去問題の活用

ア　本学は、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

イ　入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

ウ　「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。https://www.nyushikakomon.jp

12　第２次試験の実施日等

(1)　日程

学部	試験日	教科等	実施時間（予定）
医学部	令和９年２月２５日(木)（注１）	外　国　語	９：００～１０：２０
		数　　学	１１：００～１２：４０
		理　　科	１４：００～１６：００
	令和９年２月２６日(金)（注２）	面接（個人）	受験票に記載して通知します。

（注１）令和９年２月２５日(木)の集合時間は、午前８：００～午前８：４０（予定）です。

（注２）面接は、受験者を午前(９：００～１２：００)、午後(１３：００～１７：００頃)に分けて実施しますので、集合時間は次のいずれかの予定です。

午前の場合　　８：００～　８：４０

午後の場合　　１２：００～１２：４０

なお、**受験者個人の試験開始時刻及び終了時刻は未定**です。

(2)　第２次試験の当日持参する物

ア　札幌医科大学医学部受験票**（各自でインターネット出願サイトから印刷して持参してください）**

イ　大学入学共通テスト受験票

※　ア、イは、入学手続の際にも必要となるため、紛失しないように注意してください。

ウ　黒鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・鉛筆削り

(3)　試験場

札幌医科大学教育研究棟　札幌市中央区南１条西１７丁目

ア　教育研究棟東側より入り指示に従ってください。最終ページの建物配置図も参照してください。

イ　受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。

ウ　受験票交付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。

エ　試験場の下見は玄関前までとし、入場はできません。

13　学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者の取扱い

本学の学校推薦型選抜及び総合型選抜、並びに他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、本学の第２次試験を受験しても合格者となることはできません。

Ⅲ　保健医療学部　看護学科・理学療法学科・作業療法学科

１　募集人員

学部・学科		募集人員
		一般選抜（前期日程）
保健医療学部	看護学科	４０
	理学療法学科	１６
	作業療法学科	１６
	計	７２

（注）一般選抜の募集人員は、「学校推薦型選抜」の合格者数によって、増える場合があります。

２　試験の方式及び出願の制限

本学は「分離分割方式」(前期日程)により、個別学力検査等(以下「第２次試験」という。)を実施します。

このため、本学の前期日程出願者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に属する「前期日程」に併願することができません。

なお、本学の「前期日程」と他の国公立大学・学部の「後期日程」又は「公立大学中期日程」を併願することができます。

３　出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和８年度大学入学者選抜大学入学共通テスト(以下「大学入学共通テスト」という。)において、**本学が指定した出題教科・科目をすべて受験した者**

ア　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

イ　通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

ウ　学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

ただし、同条第７号の規定により出願を希望する者は、事前に資格審査を受けなければならず、一般選抜の出願受付開始日の５日前までに資格審査を申請する必要があります。

なお、申請をする場合は、出願の２か月前までに、本学事務局学務課入試係にお問い合わせください。

４　入学者の選抜方法

次のとおり２段階に分けて行います。

(1)　第１段階選抜

入学志願者が募集人員に対して本学が定める倍率(以下のとおり)を超えた場合、大学入学共通テストの成績により、原則として募集人員に以下の倍率を乗じた数の入学志願者を第１段階選抜の合格者とします。

（第１段階選抜を実施する場合の倍率）

学科	募集人員	倍率
看護学科	４０名	３倍
理学療法学科	１６名	３倍
作業療法学科	１６名	３倍

(2)　第２段階選抜

次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。なお、調査書は面接の際の資料とします。

日程	看護学科・理学療法学科・作業療法学科
前　期　日　程	・大学入学共通テスト ・第２次試験（個人及び集団面接）

５　出願手続等

(1)　出願方法

出願手続は、インターネット出願により行います。

本学ウェブサイト(https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/fh7a01000000013c.html)に掲載のインターネット出願マニュアルを確認の上、インターネット出願サイトにアクセスし、出願登録を行ってください。

※　出願手続は、①出願登録、②入学検定料の支払い、③出願書類の郵送提出、により出願に必要な書類が本学に到着して完了します。
①②③のいずれかが行われなかった場合は、出願を受け付けられません。

(2)　出願等の期間

インターネット出願登録開始日時※	**令和９年１月１８日(月)１０時**
入学検定料入金開始日時※	
出願受付 (出願書類の郵送提出期間)	**令和９年１月２５日(月)から令和９年２月３日(水)１７時必着** **最終日は１７時必着【簡易書留・速達】**

※　システムメンテナンスのため、**令和９年１月２８日(木)１８時～翌日２９日(金)６時までの間、インターネット出願サイトが停止**します。停止期間中はサイトへのアクセスが出来ないため、**出願登録及びサイトからの入学検定料の入金が出来ません**のでご留意ください。なおメンテナンス終了時刻は作業状況により前後することがあります。

(3)　出願書類の郵送方法

出願書類の提出は郵送に限ります。入学検定料の支払後に郵送してください。郵送の際は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを市販の角形２号封筒（幅 240mm×高さ 332mm）に貼り、必要書類を入れて「簡易書留・速達」郵便とし、令和９年２月３日(水)１７時までに必ず到着するように発送してください。

出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(4)　送付先

〒060－8556　札幌市中央区南１条西１７丁目　札幌医科大学事務局学務課入試係
電話011-611-2111(内線21830・21840)

(5)　出願資格の確認

出願に当たっては、出願する学部・学科で課した大学入学共通テストの出題教科・科目を実際に受験しているかどうか等、出願資格を満たしていることを確認してください。

(6)　出願書類等

出願書類の提出に当たっては、**本学所定の様式**を使用してください。記入が必要な書類は必ず**ボールペン等の黒インクを使用してください。消せるボールペンの使用は禁止します。**

出願書類等	摘要
ア　入学願書	インターネット出願サイトから、出願登録を行ってください。 入力の際は、画面の指示、インターネット出願ガイド、作成例を確認の上、必要事項をもれなく入力してください。 写真は、出願前３ヶ月以内に撮影した上半身(胸から上)、脱帽、背景無地、正面向きの**カラー写真（縦横比4:3)の10MB以内JPEGファイルをインターネット出願サイトにアップロード**してください。 上記登録後、入学願書をダウンロードし、Ａ４サイズの用紙にカラー印刷してください。 **共通テストの成績請求の手続きについて、本学は「チケット方式」です。** **「令和９共通テスト成績請求票 前 国公立前期日程用」の原本**を入学願書の所定欄に貼ってください(貼付漏れや指定以外の請求票を貼った場合は、受理しません)。
イ　入学検定料 **１７，０００円**	インターネット出願サイトより、入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を支払ってください。 ※支払い方法は、クレジットカード払い、PayPay払い及びコンビニエンスストア払いのいずれかにより行います。事務手数料は出願者負担となります。 ※支払後に受け取るお客様控等は、本人控として大切に保管してください。 **(注)　入学検定料の返還請求** 入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。 **１　入学検定料返還請求ができる場合** (1) 第１段階選抜の結果、不合格となった場合(13，000円を返還します。) (2) 大学入学共通テストの受験科目が不足しているため、出願資格がないことが判明した場合(13，000円を返還します。) (3) 入学検定料を納入したが、入学願書を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合 (4) 入学検定料を誤って二重に納入した場合 **２　返還請求方法について** 上記(1)の場合・・・第１段階選抜の結果を発表後、対象者に返還手続に必要な書類を送付します。 上記(2)の場合・・・出願無資格者である旨を通知する際、返還手続に必要な書類を送付します。 上記(3)及び(4)の場合・・・本学ホームページに必要書類や請求方法等の詳細を掲載します。 なお、返還請求の際、検定料を支払ったことを証明できる書類が必要になりますので、大切に保管してください。

ウ　調査書等	高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出してください。 ただし、調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて厳封した成績証明書又は単位修得証明書等を提出してください。 なお、「３出願資格のイ、ウ」により調査書を提出できない者は、次の書類を提出してください。 （ア）高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の合格者等は、合格証明書及び厳封した合格成績証明書。 ただし、高等学校又は中等教育学校を中途退学した者で、在学中に単位を取得している教科・科目がある場合は、当該教科・科目に係る高等学校又は中等教育学校の成績証明書又は調査書（学校長等が作成し、厳封したもの）をあわせて提出してください。 （イ）　その他の者は、修了証明書(資格証明書)及び成績証明書 ※出願書類確認後に、高校からの「調査書提出不可」の証明を求める場合があります。

注）高等学校等コードを記入する出願書類は、「高等学校等コード表」を参照して記入してください。

(7)　その他

ア　出願書類に不備がある場合は、受理しません。

イ　出願書類は、受理した後はいかなる理由があっても返還しません。

ウ　入学願書の志願者氏名と調査書等の氏名が異なる場合は、同一人であることを証明できる書類(戸籍抄本等)を必ず添付してください。

エ　その他、本人確認のために必要な書類の提出を求める場合があります。

オ　本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。

カ　受験手続において虚偽又は重大な不備があった場合は、入学後であっても入学許可を取消すことがあります。

６　大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等

(1)　看護学科　　６出題教科８出題科目

<table>
<tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th colspan="4">出題科目等の選択方法</th></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』</td><td colspan="4">必須</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』</td><td colspan="4">左記2出題科目から1出題科目を選択</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅱ，数学B，数学C』(注1)</td><td colspan="4">必須</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>『英語』『ドイツ語』『フランス語』
『中国語』『韓国語』</td><td colspan="4">左記5出題科目から1出題科目選択
(英語はリスニングの成績も判定の対象とします)</td></tr>
<tr><td>地理歴史・
公民(注2)</td><td>『地理総合，地理探究』『歴史総合，
日本史探究』『歴史総合，世界史探
究』『地理総合／歴史総合／公共(2
出題範囲を選択)』『公共，倫理』『公
共，政治・経済』</td><td colspan="2">左記6出題科目から1出題
科目選択</td><td colspan="2">左記6出題科目から2出題
科目選択(注3)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理科
(注2)</td><td>『物理』『化学』『生物』</td><td>左記3出題
科目から2
出題科目選
択</td><td>左記3出題
科目から1
出題科目選
択
(同一科目
名を含む
選択不可)</td><td>左記3出題
科目から1
出題科目選
択</td><td></td></tr>
<tr><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／
地学基礎(2出題範囲を選択)』(注4)</td><td></td><td>左記出題範
囲から2出
題範囲を選
択(同一科
目名を含む
選択不可)</td><td></td><td>左記出題範
囲から2出
題範囲を選
択</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td><td colspan="4">必須</td></tr>
</table>

(注1)　『数学B』及び『数学C』については、数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(注2)　地理歴史・公民及び理科において指定した出題科目数以上受験した場合は、本学が認めている出題科目の組み合わせのうち、第1解答科目の点数を優先して合否判定に用います。なお、理科の第1解答科目で本学が指定しない出題科目を選択した場合は、第2解答科目で本学が指定した出題科目を選択しても、理科を受験しなかったものとみなします。

(注3)　地理歴史・公民における2出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

(注4)　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については地学基礎を除いた3出題範囲中2出題範囲を選択解答してください。

(2)　理学療法学科　　６出題教科８出題科目

<table>
<tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th colspan="2">出題科目等の選択方法</th></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』</td><td colspan="2">必須</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』</td><td colspan="2">左記2出題科目から1出題科目を選択</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(注1)</td><td colspan="2">必須</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>『英語』『ドイツ語』『フランス語』
『中国語』『韓国語』</td><td colspan="2">左記5出題科目から1出題科目選択
(英語はリスニングの成績も判定の対象とします)</td></tr>
<tr><td>地理歴史・
公民(注2)</td><td>『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共(2出題範囲を選択)』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』</td><td colspan="2">左記6出題科目から1出題科目選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理科
(注2)</td><td>『物理』『化学』『生物』</td><td>左記3出題科目から2出題科目を選択</td><td>左記3出題科目から1出題科目選択
(同一科目名を含む　選択不可)</td></tr>
<tr><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎(2出題範囲を選択)』(注3)</td><td></td><td>左記出題範囲から2出題範囲を選択(同一科目名を含む　選択不可)</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td><td colspan="2">必須</td></tr>
</table>

(注1)『数学B』及び『数学C』については、数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(注2)地理歴史・公民及び理科において指定した出題科目数以上受験した場合は、本学が認めている出題科目の組み合わせのうち、第１解答科目を優先して合否判定に用います。

(注3)『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については地学基礎を除いた3出題範囲中2出題範囲を選択回答してください。

(3)　作業療法学科　6出題教科8出題科目

<table>
<tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th colspan="3">出題科目等の選択方法</th></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』</td><td colspan="3">必須</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』</td><td colspan="3">左記2出題科目から1出題科目を選択</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(注1)</td><td colspan="3">必須</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>『英語』『ドイツ語』『フランス語』
『中国語』『韓国語』</td><td colspan="3">左記5出題科目から1出題科目選択
(英語はリスニングの成績も判定の対象とします)</td></tr>
<tr><td>地理歴史・公民(注2)</td><td>『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共(2出題範囲を選択)』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』</td><td colspan="2">左記6出題科目から1出題科目選択</td><td>左記6出題科目から2出題科目選択(注3)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理科
(注2)</td><td>『物理』『化学』『生物』</td><td>左記3出題科目から2出題科目選択</td><td>左記3出題科目から1出題科目選択
(同一科目名を含む　選択不可)</td><td>左記3出題科目から1出題科目選択(注4)</td></tr>
<tr><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎(2出題範囲を選択)』(注5)</td><td></td><td>左記出題範囲から2出題範囲を選択
(同一科目名を含む　選択不可)(注6)</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td><td colspan="3">必須</td></tr>
</table>

(注１)『数学B』及び『数学C』については、数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(注２) 地理歴史・公民及び理科において指定した出題科目数以上受験した場合は、本学が認めている出題科目の組み合わせのうち、得点の高い出題科目を合否判定に用います。ただし、第１解答科目を優先します。

(注３) 地理歴史・公民における２出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

(注４) 理科の第１解答科目で本学が指定しない出題科目を選択した場合、第２解答科目で本学が指定した出題科目を選択しても、理科を受験しなかったものとみなします。

(注５)『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については地学基礎を除いた３出題範囲中２出題範囲を選択解答してください。

(注６) 理科の第１解答科目で「基礎を付す理科」を選択した場合は、理科の第１解答科目、理科の第２解答科目（基礎を付さない理科）及び地理歴史・公民の第１解答科目を合否判定に用います。

7　第２次試験の実施教科・科目等

日程	教科・科目等	科目等の選択方法
前 期 日 程	面接（個人及び集団）	必須

８　教科の配点

(1)　第１段階選抜に用いる大学入学共通テストの教科の配点

ア　看護学科

学科	国語	地理歴史・公民	理科		数学	外国語	情報	計
看護学科	２００	１００	１００	１００	２００	２００※	１００	1,０００

イ　理学療法学科

学科	国語	地理歴史・公民	理科	数学	外国語	情報	計
理学療法学科	２００	１００	２００	２００	２００※	１００	1,０００

ウ　作業療法学科

学科	国語	地理歴史・公民		理科	数学	外国語	情報	計
作業療法学科	２００	１００	１００	１００	２００	２００※	１００	1,０００

※　英語の場合　リーディング１００点＋リスニング１００点＝２００点とします。
ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を２倍します。

(2)　第２段階選抜に用いる配点

ア　看護学科

日程	試験区分	国語	地理歴史・公民		理科	数学	外国語	情報	面接	計	総合点
前期日程	大学入学共通テスト	180	90	90	90	180	180	90	－	900	1,100
	第２次試験	－	－		－	－	－	－	200	200	

イ　理学療法学科

日程	試験区分	国語	地理歴史・公民	理科	数学	外国語	情報	面接	計	総合点
前期日程	大学入学共通テスト	180	90	180	180	180	90	－	900	1,100
	第２次試験	－	－	－	－	－	－	200	200	

ウ　作業療法学科

日程	試験区分	国語	地理歴史・公民		理科	数学	外国語	情報	面接	計	総合点
前期日程	大学入学共通テスト	180	90	90	90	180	180	90	－	900	1,100
	第２次試験	－	－		－	－	－	－	200	200	

（注）各学科とも、面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

９　第２次試験の実施日等

(1)　日程

学部	試験日	教科等	実施時間
保健医療学部	令和９年２月２５日(木)	面　　接 (個人及び集団)	受験票に記載して通知します。 （注）

（注）面接の集合時間は、８：００～８：４０（予定）です。午前９：００から順番に実施します。
受験人数等により、変更がある場合がありますので、必ず受験票に記載の時間をご確認ください。
また、試験開始時刻が正午を過ぎる場合がありますので、適宜、軽食をご持参ください。
なお、**受験者個人の試験開始時刻及び終了時刻は未定**です。

(2)　第２次試験の当日持参する物

ア　札幌医科大学保健医療学部受験票**（各自でインターネット出願サイトから印刷して持参してください）**
イ　大学入学共通テスト受験票
※　ア、イは、入学手続の際にも必要となるため、紛失しないように注意してください。）
ウ　黒鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・鉛筆削り

(3)　試験場

札幌医科大学教育研究棟　札幌市中央区南１条西１７丁目

ア 教育研究棟西側より入り指示に従ってください。最終ページの建物配置図も参照してください。
イ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。
ウ 受験票交付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。
エ 試験場の下見は玄関前までとし、入場はできません。

10　学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者の取扱い

本学の学校推薦型選抜並びに他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、本学の第２次試験を受験しても合格者となることはできません。

Ⅳ　身体等に障がいのある入学志願者との事前相談(医学部･保健医療学部共通)

１　身体等に障がいのある入学志願者との事前相談

本学への入学志願者で、次表に該当する場合（学校教育法施行令第２２条の３に準拠）は、受験上及び修学上の配慮が必要となることがありますので、令和８年１２月１５日(火)までに必ず本学事務局学務課入試係へ、「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を提出してください。必要に応じ、本学において、原則入学志願者及び保護者、又はその立場を代弁しうる者等との面談を行います。

申請書様式掲載場所：　https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/fh7a0100000001el.html

問い合わせ先：札幌医科大学事務局学務課入試係　　電話011-611-2111(内線21830･21840)

ア　両眼の矯正視力が０．３未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者
イ　両耳の聴力レベルが６０デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の者
ウ　肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、立位もしくは座位の保持又は歩行することが不可能又は困難な者
エ　肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、筆記又は実験・実習をすることが不可能又は困難な者
オ　慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
カ　身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度の者
キ　上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する者

※１　申請内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。
内容によっては、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

※２　申請期限後、怪我等により急遽特別な配慮を要する事由が生じた場合は、直ちに上記問い合わせ先までご連絡ください。

※３　申請後に本学へ出願しないこととなった場合、または、出願後に受験を取り止めた場合には、その旨速やかにご連絡ください。

※４　提出期日後に申請があった場合は、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

Ⅴ　留意事項(医学部・保健医療学部共通)

1　受験に当たっての留意事項

ア　次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、その教科・科目等の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

① 出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学願書や受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、本要項(p.21)第1のキに従い事前相談してください）。
⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

イ　上記ア以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、アと同様です。

① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり、手に持っていること。
② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

2　その他の留意事項

ア　**天候、事故、その他の事情により交通機関が乱れることがありますので、時間には十分に余裕を持ち、遠隔地の受験者は早めに受験地に到着する等、ご注意ください。**
イ　試験場には駐車場はありませんので、必ず公共交通機関等をご利用ください。
ウ　試験当日は、午前８時から会場に入ることができます。
エ　保護者の控室は用意しておりません。
オ　試験室の下見はできません。
カ　試験場の建物及び本学敷地内は、全面禁煙です。
キ　受験者への宿泊施設の斡旋は行っておりません。
ク　受験票に記載の「受験上の注意」をよくお読みください。

Ⅵ　合格者の発表等(医学部・保健医療学部共通)

１　合格者の発表　両学部共通

受験区分	発表日時	掲示方法等
第１段階選抜	令和９年２月１０日(水) 午前10時(予定)	本学ホームページ https://web.sapmed.ac.jp/ 大学情報センターのホームページ https://daigakujc.jp/sapmed/ に掲載します。(ホームページへの掲載は、午前10時以降となります。) 大学構内への掲示は行いません。 合格通知書の郵送は行いません。インターネット出願サイトからダウンロードのうえ印刷してください。
第２段階選抜	令和９年３月１０日（水） 午前10時（予定）	

ア　第１段階選抜を実施した場合の結果は、合格者の大学入学共通テストの試験場コード及び受験番号を発表するとともに、インターネット出願サイトから合格者に通知します。なお、第２次試験を受験できる者には、**受験票をインターネット出願サイトから交付することで第１段階選抜の合格通知に代えます。**

イ　第２段階選抜の結果は、合格者の受験番号を発表するとともに、合格者本人には入学手続に必要な書類を送付します。**本人あてに合格通知書は郵送しません。必要な方は、下記の入学手続期間内に、インターネット出願サイトからダウンロードのうえ印刷してください。**

ウ　いずれの場合も、合否に関する電話等での問い合わせには、一切応じません。

２　入学手続

(1)　手続期間

令和９年３月１０日(水)～令和９年３月１５日(月)１７時必着
この期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
なお、入学料の納付は令和９年３月１０日(水)１３時以降となります。

(2)　書類の提出方法

郵送に限ります。
「簡易書留・速達」郵便により、令和９年３月１５日(月)１７時までに必ず到着するように発送してください。
なお、手続期間後に到着した書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(3)　手続に必要な書類等

ア　札幌医科大学医学部受験票又は札幌医科大学保健医療学部受験票
イ　大学入学共通テスト受験票
ウ　入学料　282,000円　(本学電子申請サイトから納入してください。)
※なお、入学料は変更することがあります。
エ　卒業証明書(高等学校又は中等教育学校・他大学等を卒業見込みで受験した者)
オ　退学証明書(他大学等を退学見込みで受験した者)
カ　在留カードの表裏両面のコピー、又は外国人登録証明書の表裏両面のコピー(日本国籍を有しない者)
キ　その他、入金方法を含めた入学手続の詳細については、合格者にのみ別途お知らせします。

※　入学許可書の郵送は行いません。必要な方は本学電子申請サイトからダウンロードのうえ印刷してください。

３　入学手続後の変更

ア　本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできません。また、他の国公立大学・学部に入学手続を行った者は、本学に入学手続を行うことはできません。

イ　**いったん納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。**

ウ　入学手続完了者で特別の事情により入学できなくなった者は、速やかに「事務局学務課入試係」に連絡をしてください。

４　合格者の追加

ア　合格者の発表後、募集定員に欠員が生じた場合は、**令和９年３月２８日(日)から令和９年３月３１日(水)まで**の期間に、合格者の追加を行う場合があります。

イ　上記の場合、該当者に対して入学願書の「入学手続書類等送付先欄」の連絡先に電話し、本人の入学意思を確認しますので、上記の期間も含め、連絡の取れる電話番号を必ず記入してください。

ウ　該当する者が不在等のため、**連絡・確認が出来なかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります**ので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。

５　インターネットによる情報提供

出　願　状　況	令和９年１月２８日(木)～令和９年２月２４日(水) 土・日は情報を更新しません。	
合格者の受験番号	第１段階選抜	第２段階選抜
	令和９年２月１０日(水)	令和９年３月１０日(水)

区　　分	アドレス	出願状況	合格者の受験番号	
			第１段階選抜	第２段階選抜
札幌医科大学 ホームページ	https://web.sapmed.ac.jp/	○	○	○
大学情報センター ホームページ	https://daigakujc.jp/sapmed/	○	○	○

６　入試成績の開示

開示方法	開示場所での閲覧
開示内容	ア　大学入学共通テストの教科・科目別得点 イ　本学入学者選抜試験の個別学力試験の科目別得点（医学部一般選抜に限る） ウ　本学入学者選抜試験の総合得点を合格最低点から５％きざみでランク表示したもの エ　総合得点の順位を５番きざみでランク表示したもの
請求できる者	受験者本人
持参する物	ア　札幌医科大学医学部受験票又は札幌医科大学保健医療学部受験票 イ　大学入学共通テスト受験票
開示期間	ア　不合格者 令和９年４月８日(木)～令和９年４月１５日(木) イ　合格者 令和９年４月１６日(金)～令和９年５月１４日(金) （土・日・祝日を除きます。） ９：００～１１：３０／１３：３０～１７：００
開示場所及び問い合わせ先	札幌医科大学事務局学務課入試係 電話011-611-2111(内線21830･21840)

※開示期間に開示場所に来ることができない場合は、上記問い合わせ先までご連絡ください。

７　入学者決定に関する疑義申立

入学試験の入学者決定に疑義がある場合は、下記により、受験者本人による疑義申立を受け付けます。

申立方法	本学が指定する提出書類を郵送により、事務局学務課入試係へ提出 ※詳細は、令和９年４月上旬頃に、本学（受験情報）サイトに掲載します。
申立できる者	受験者本人
提出書類	ア　入学試験の入学者決定に関する疑義申立書（様式第１） イ　札幌医科大学医学部受験票又は札幌医科大学保健医療学部受験票 ウ　返信用封筒
疑義申立期間	令和９年４月１６日(金)～令和９年４月３０日(金)必着 （土・日・祝日を除きます。）
提出先及び問い合わせ先	札幌医科大学事務局学務課入試係 電話011-611-2111(内線21830･21840)

８　個人情報の取扱い

ア　国公立大学の合格者決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報が、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

イ　本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守すると共に「個人情報の保護に関する法律の施行に関する北海道公立大学法人札幌医科大学規則」に基づき管理します。

ウ　入学志願者から得られた出願書類に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜及び入学手続等の諸業務、入学者選抜方法等の調査研究・改善を行うために利用します。

エ　入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査研究・改善を行うために利用します。

オ　入学者についてのみ、出願書類に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報について、本学の学籍管理、学習指導、キャリア支援、学生支援関係業務（授業料免除・修学資金申請等）及び授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

カ　調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

９　修学のための費用

(1)　入学初年度は、次の費用を必要とします。

・　入学料　　２８２，０００円
・　授業料　　５３５，８００円(年額：４月と１０月の２期に分納)
　※　なお、上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
・　教科書等　　両学部　　約80,000～100,000円
　※　　金額は、毎年度異なります。

(2)　その他の費用

・　共用試験（Pre-CC OSCE、CBT）受験料（医学部４年生）　33,000円
・　共用試験（Post-CC OSCE）受験料（医学部６年生）　20,000円
　※　金額は変更になる場合があります。
　※　再試験受験の場合、別途同額を必要とします。
・　その他、実習で大学の外にある施設に配置された場合の宿泊費や交通費等の諸経費は、原則として自己負担になります。

10　札幌医科大学後援会について

「札幌医科大学後援会」は、本学の教育事業を後援し、その発展に協力することを目的とし、学生の福利厚生及び課外活動への支援等、平等かつ公平な事業内容に心がけ、次の事業を行っています。

なお、入学者の保護者の皆様には、特段の事情がある場合を除き、本会にご加入いただいています。

会　費　　医　学　部　　200,000円
　　保健医療学部　　100,000円
※　原則として一括納入

事業内容

ア　医学及び保健医療学専門書や国家試験関係図書を附属総合情報センター(図書館)に寄贈しています。
イ　学生生活及び実習における事故や傷害等を補償する保険の保険料を助成しています。
ウ　学生の海外派遣(語学研修・臨床研修)経費を助成しています。
エ　学生の学外実習に要する経費及び必要な予防接種費等を助成しています。
オ　国家試験の対策に係る経費を助成しています。
カ　大学祭等各種行事及びサークル活動に要する経費を助成しています。
キ　その他、本会の目的達成上必要と認める事業を行っています。

11　その他特記事項

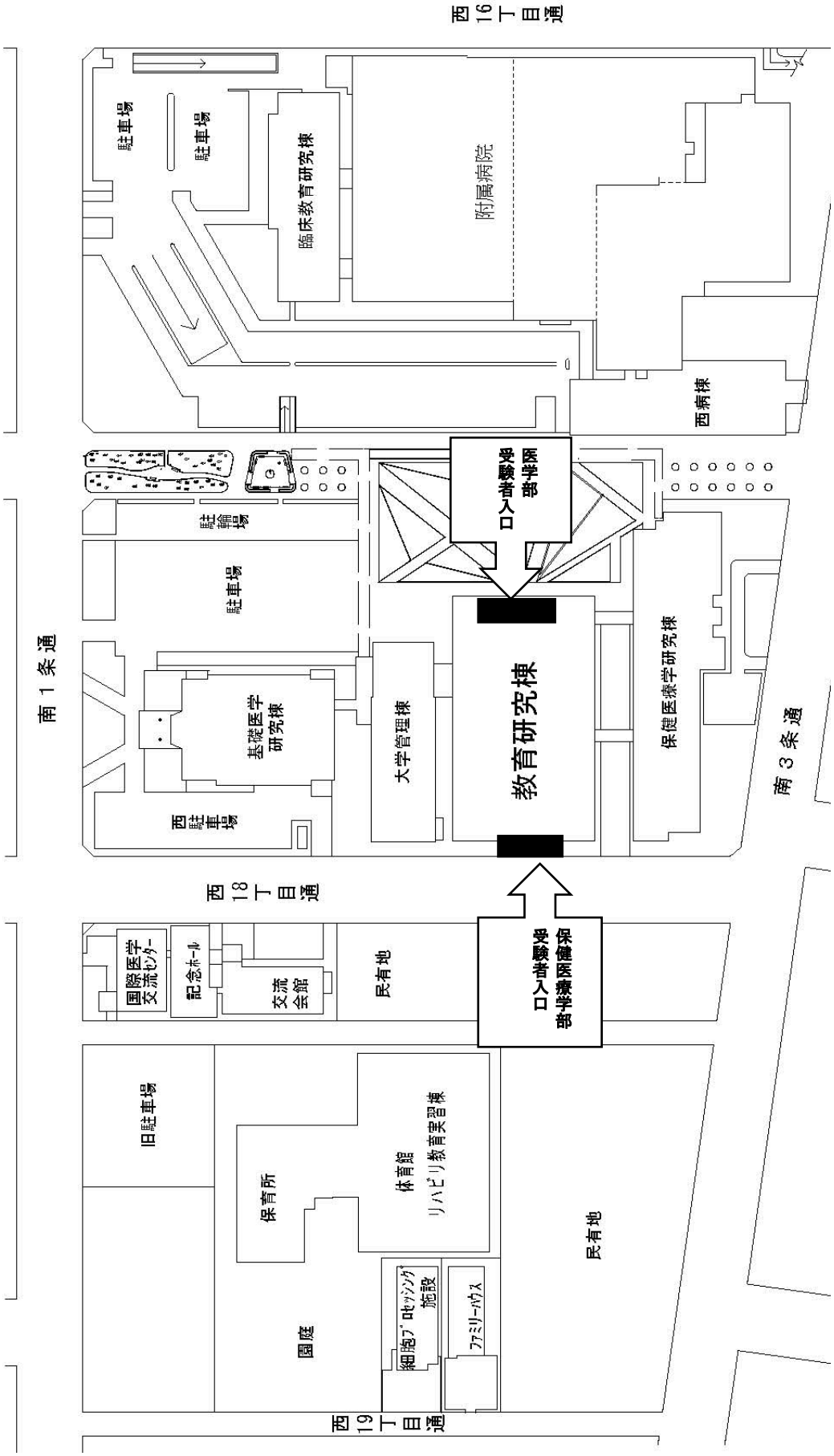
・試験実施内容等を変更することがありますので、本学ホームページ等、本学からの発表にご注意ください。
・その他受験に際しての留意事項等は、本学ホームページや受験案内等でお知らせしますので必ずご確認ください。

札幌医科大学ホームページ　入試情報

https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/

受験情報
https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/l0re8300000005oi.html

札幌医科大学配置図



※ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。
受験票交付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。



問い合わせ先

〒０６０−８５５６
札幌市中央区南１条西１７丁目
札幌医科大学事務局学務課入試係
電話０１１−６１１−２１１１（内線２１８３０・２１８４０）
８：４５～１７：３０（土・日・祝日を除く。）

＊問い合わせは、やむを得ない場合を除き入学志願者本人が行ってください。